

大崎町で活躍しています ✨ vol.18



インドネシアのバリから来られたアグスさん、ウィリさん、ウィカさん。故郷の家族を支えたいという思いで来日された皆さんは、大崎町にいられて5～6年が経っており、有限会社大崎農園で農作業から機械整備まで幅広く活躍されています。

3人ともスポーツが大好きだそうで、休日にはバレーやバドミントン、卓球などで汗を流すアクティブな日々を過ごしているそうです。

また、日本に来て特に楽しかったこととして、社員旅行を挙げられた皆さん。職場がとても温かく、アットホームな場所だと語ります。

公私ともに充実した生活を送られている皆さん。日本にずっと残りたい気持ちはありますが、いずれは故郷へ戻らないといけないそうです。

いつか故郷のバリへ戻った際には、大崎町で培った農業の知識や技術を活かし、バリの農業に貢献したいと語ってくれました。彼らの活躍は、大崎町だけではなく、故郷の発展にも繋がっています。



左からウィカさん、ウィリさん、アグスさん

多文化共生サポーターを募集しています！
興味のある方は、右の二次元コードから登録をお願いします。



問 企画政策課
共生協働係 (221)
「きっかけは、声かけから！」

ふるさと納税を活用した事業の紹介 vol.13

このコーナーでは、全国の方々からいただいたふるさと納税（ふるさと応援基金）を活用した事業について連載で紹介していきます。

有害鳥獣捕獲事業補助金

大崎町では、イノシシやサル、タヌキなどによる農作物や生活環境への被害を防ぐため、有害鳥獣捕獲事業補助金を交付しています。

猟友会による捕獲活動に対して、実績に応じて補助金を支給し、有害鳥獣の個体数管理をおこない、農家の皆さまの農作物被害軽減に努めています。

また、狩猟免許取得の支援もおこなっています。詳しくは大崎町役場農林振興課までお問い合わせください。



令和6年度ふるさと応援基金を活用した金額 160万円

